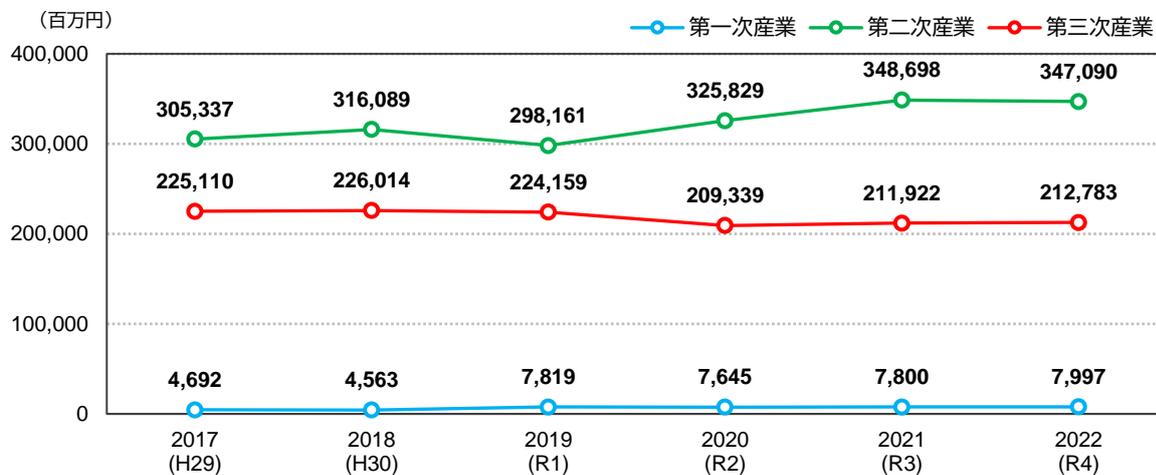


3-6 産業動向

(1) 市内総生産の推移

伊賀市の市内総生産額は、第二次産業が最も大きく、増加傾向にあります。第一次産業も増加傾向にあり、第三次産業については、2020（令和2）年以降は横ばいとなっています。

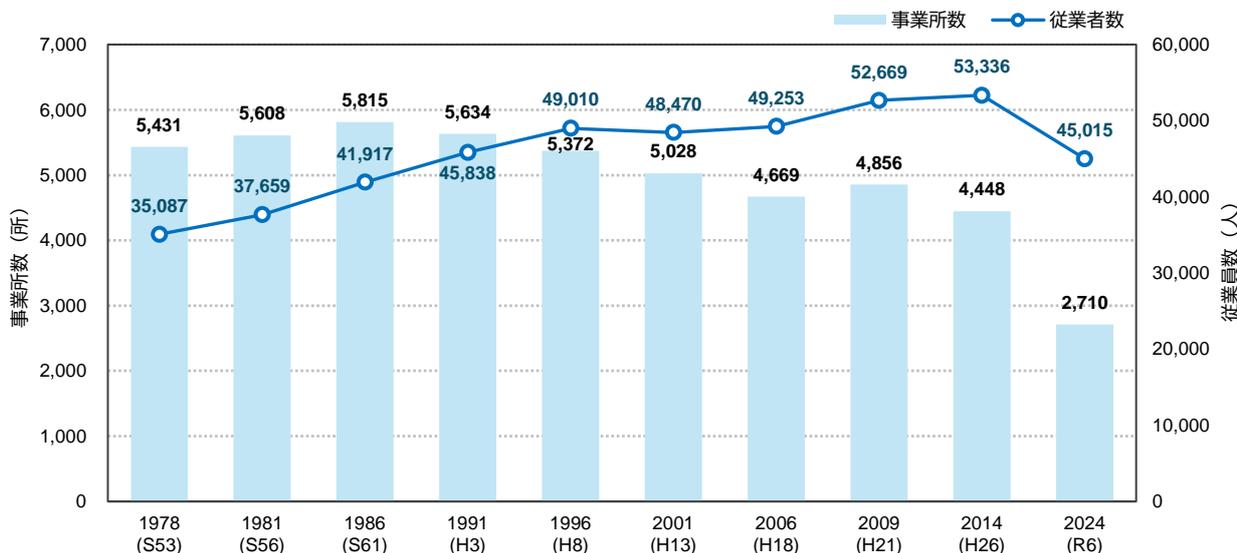


資料：三重県の市町民経済計算

図 3-27 市内総生産の推移

(2) 事業所数・従業員数の推移

伊賀市の事業所数は、1986（昭和61）年をピークに減少を続け、2024（令和6）年には、2,710所となっています。一方で、従業員数は増加傾向にありましたが、2024（令和6）年は減少し、45,015人となっています。

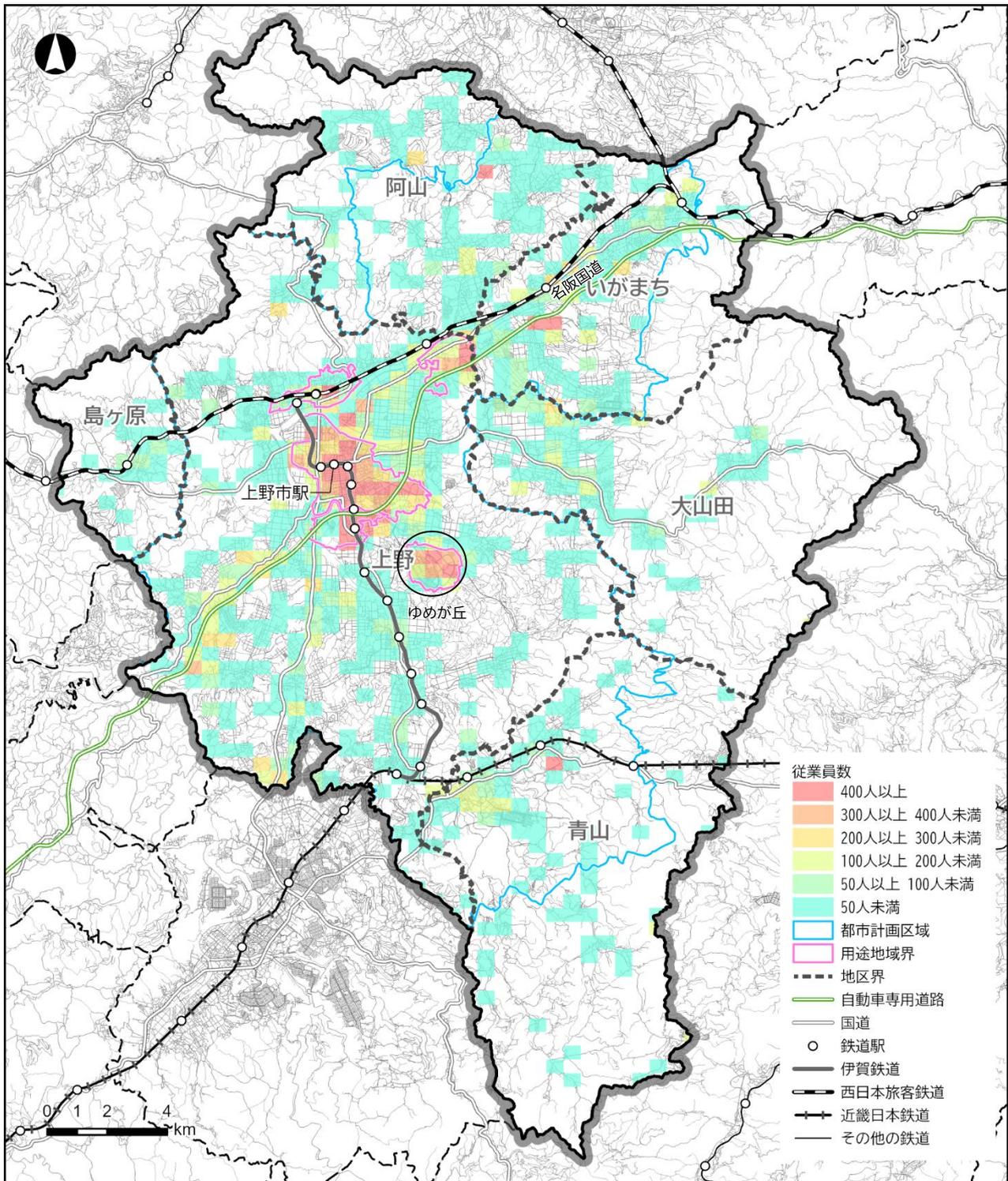


資料：事業所・企業統計調査(S53.7.1~H18.10.1)、経済センサス-基礎調査(H21.7.1以降)

図 3-28 事業所数・従業員の推移

(3) 従業員の分布

従業員は上の上野地域の中心市街地、ゆめが丘地区、名阪国道沿線に多く分布しています。



資料：経済センサス-活動調査（2021（令和3）年）

図 3-29 従業員数の分布（全業種）

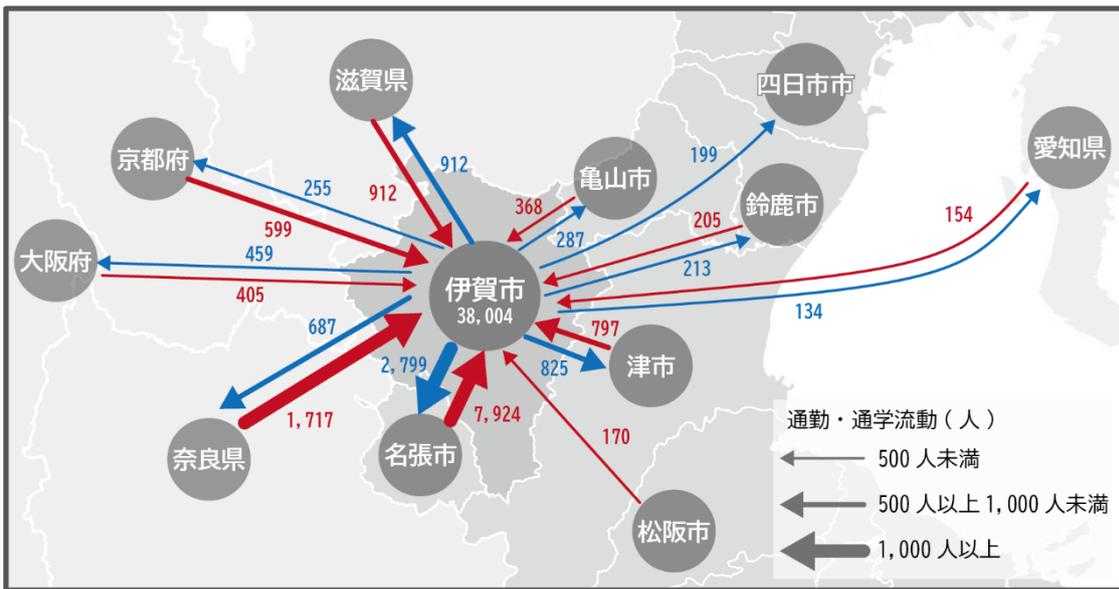
3-7 通勤・通学流動

(1) 通勤・通学を合わせた流動

伊賀市の周辺自治体との間の通勤及び通学流動状況は、名張市との間の流動が最も多く、流出人口2,799人、流入人口が7,924人となっています。三重県内では、次いで津市が多く、流出・流入ともに、1,000人以下となっています。

県外では、奈良県からの流入人口が1,717人と1,000人を超えるほか、滋賀県は流出・流入人口ともに約900人となっています。

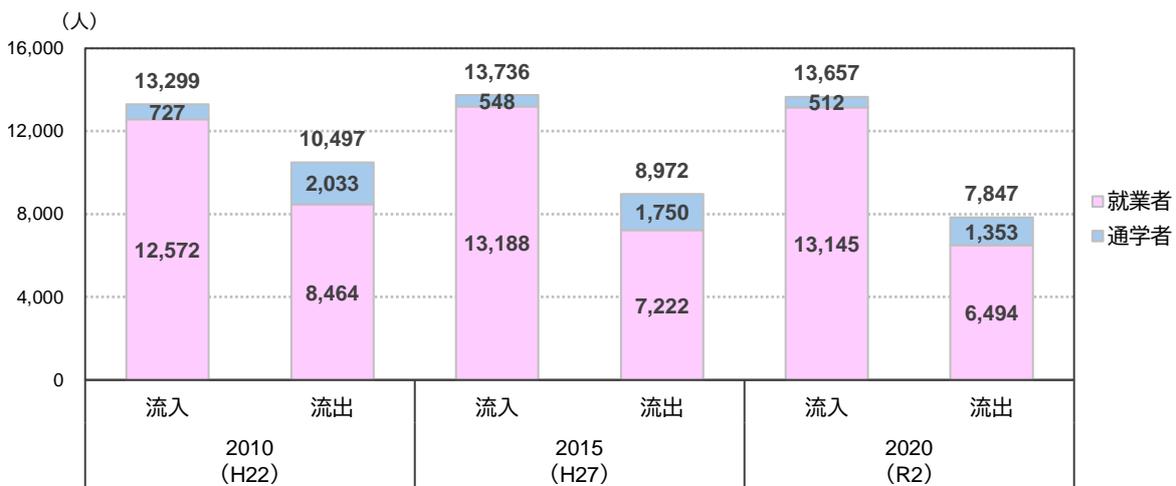
流動数の推移をみると、流入人口は13,000人台を維持しています。一方で、伊賀市からの流出人口は2010(平成22)年からの2020(令和2)年にかけて、約2,600人減少しており、伊賀市の生産年齢の減少が要因であると考えられます。



※15歳以上の就業者・通学者、流入・流出とも流動の多い上位10件を表示
伊賀市の38,004人は市内に居住し市内で通勤・通学している人数

資料：2020(令和2)年国勢調査

図 3-30 通勤・通学を合わせた流動



※15歳以上の就業者・通学者

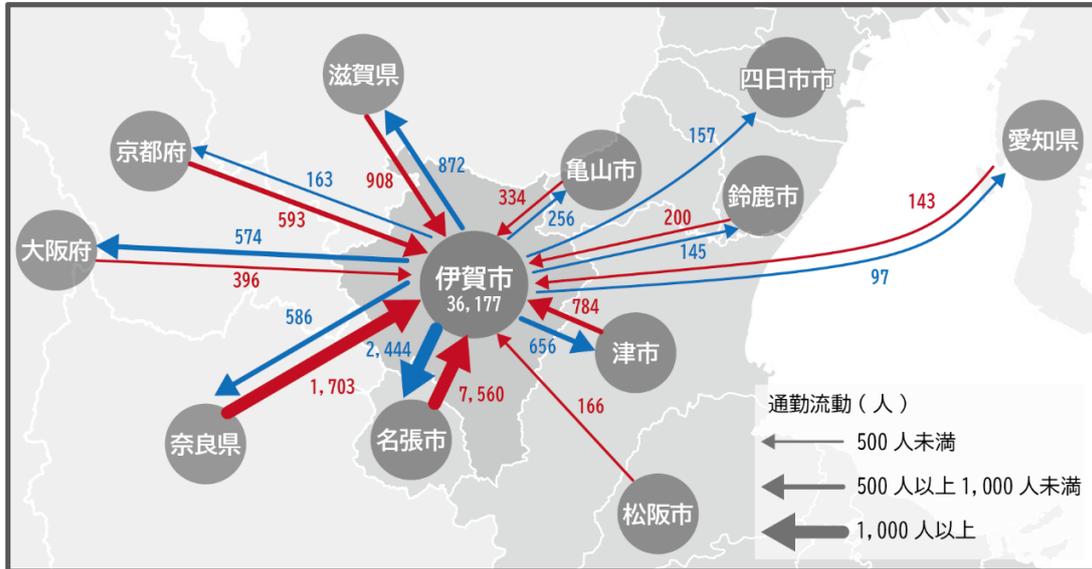
資料：国勢調査

図 3-31 通勤・通学流動の推移

(2) 通勤流動

通勤による周辺自治体との間の流動状況は、名張市との間の流動が最も多く、流出入口が2,444人、流入人口が7,560人となっています。三重県内では、次いで津市が多く、流出が656人、流入が784人となっています。

また、県外では、奈良市からの流入が1,703人となっているほか、滋賀県、大阪府、京都府、愛知県といった広域的な流動も見られます。



※15歳以上の就業者・通学者、流入・流出とも流動の多い上位10件を表示
伊賀市の36,177人は市内に居住し市内で通勤している人数

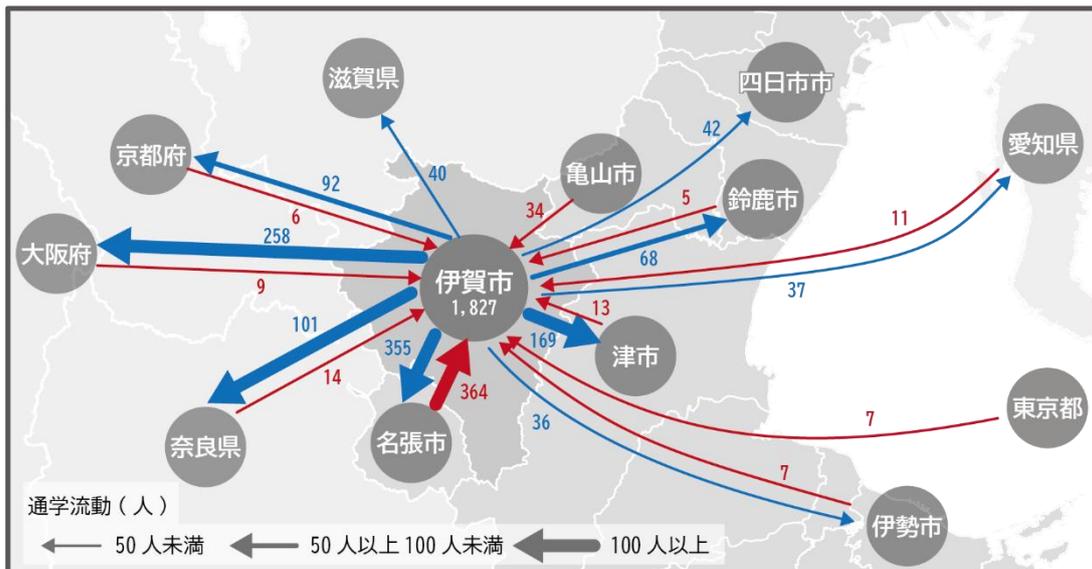
資料：2020（令和2）年国勢調査

図 3-32 通勤流動

(3) 通学流動

通学による流動状況は、流入よりも流出が多くなっています。流出・流入ともに名張市が最も多く、約350人の流出があります。三重県内で次に多い津市へは169人の流出があります。

また、県外では、大阪府への流出入口が258人と特に多いほか、奈良県、京都府への流出入口が約100人程度となっています。



※15歳以上の就業者・通学者、流入・流出とも流動の多い上位10件を表示
伊賀市の1,827人は市内に居住し市内で通学している人数

資料：2020（令和2）年国勢調査

図 3-33 通学流動

(4) 通勤・通学の交通手段

伊賀市の通勤・通学における利用交通手段は、7割以上が自家用車で、これは名張市、三重県、全国と比較して高い割合となっています。



資料：2020（令和2）年国勢調査

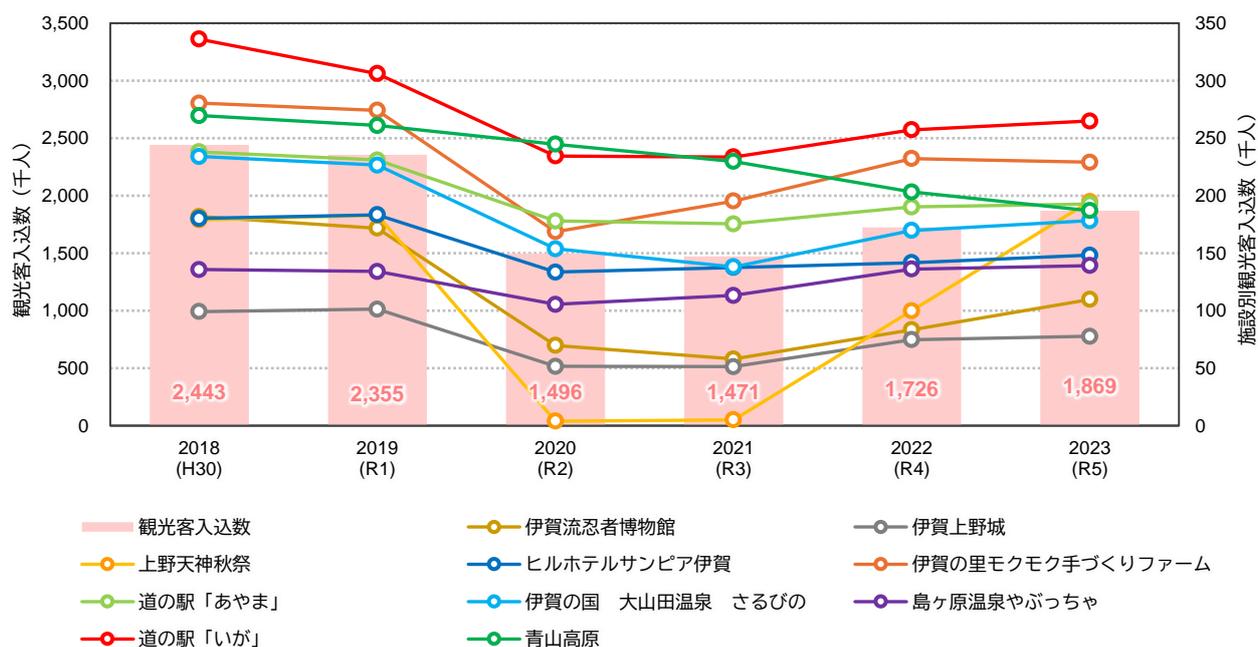
図 3-34 通勤・通学における交通手段分担率

3-8 観光動向

(1) 観光客入込数

伊賀市の観光客入込客数は、2018（平成 30）年は 2,443 千人でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、2021（令和 3）年には、およそ 100 万人減少しました。その後、回復傾向にあります。2023（令和 5）年は 1,869 千人と、2018（平成 30）年と比較して、20%以上少ない状況です。

施設別でも、各施設・イベントで新型コロナウイルス感染症拡大の影響がみられます。多くの施設ではその後回復傾向にあります。しかし、「青山高原」は減少を続けています。また、「上野天神秋祭」および「島ヶ原温泉やぶっちゃ」を除いては、コロナ禍以前の水準への回復に至っていません。

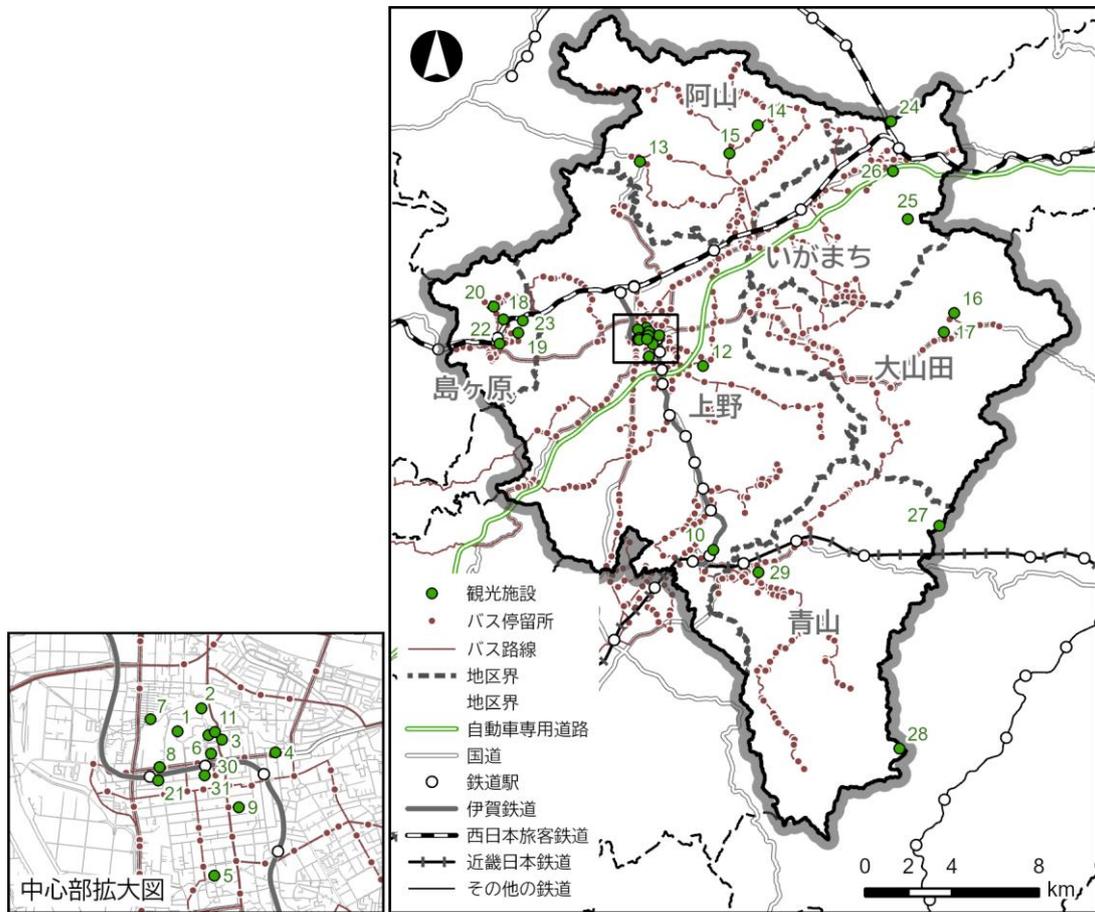


※施設別は 2023(令和5)年の観光客入込数が上位 10 件の施設を表示、観光客入込数は調査対象の全施設の合計
資料：伊賀市統計書

図 3-35 観光客入込数推移

(2) 観光施設分布

観光施設は、上野地域の市街地に集積しているほか、島ヶ原地域にもまとまって分布しています。市の郊外や外縁部にも、観光施設が分布しています。



資料：伊賀市統計書、一般社団法人伊賀上野観光協会 HP

図 3-36 観光施設の分布

表 3-4 観光施設の一覧

No.	名称	No.	名称	No.	名称
1	伊賀上野城	12	ヒルホテルサンピア伊賀	23	島ヶ原温泉やぶっちゃ
2	伊賀流忍者博物館	13	伊賀焼伝統産業会館	24	余野公園
3	だんじり会館	14	モクモク手づくりファーム	25	霊山
4	芭蕉翁生家	15	道の駅「あやま」	26	道の駅「いが」
5	蓑虫庵	16	さるびの温泉	27	青山高原
6	芭蕉翁記念館	17	新大仏寺	28	メナード青山
7	旧小田小学校	18	鷺宮神社	29	伊賀市ミュージアム青山讃頌舎
8	旧崇廣堂	19	普門窯	30	旧上野市庁舎 SAKAKURA BASE
9	入交家住宅	20	正月堂	31	伊賀流忍者体験施設「万川集海」
10	城之越遺跡	21	まちかど博物館醤油蔵		
11	伊賀くみひも 組匠の里	22	旧本陣		

(3) 観光客の移動

市内の観光移動は施設によっては、公共交通でのアクセスが困難であり、車がメインとなっています。

伊賀忍者ライナーは評判もよく、今後も観光施策と連携した、公共交通利用促進について様々な展開が期待されます。

表 3-5 観光客の移動に関する現状

観光の動向
<ul style="list-style-type: none"> 国内は、日帰り客が多い インバウンドの割合としては、コロナ前より増えており、客層は、台湾やマレーシアが多く、オーストラリアからのツアーが多い 伊賀市内の観光はまだ国内の人が多い
観光施設と主な移動手段について
<ul style="list-style-type: none"> 市内の多くの観光施設は、車での利用が多い 「芭蕉翁生家」、「菘虫庵」、「伊賀伝統伝承館 伊賀くみひも組匠の里」は鉄道駅から徒歩圏内であるため、鉄道利用者もいる 施設によっては公共交通でのアクセスが難しく、鉄道駅からタクシーを案内する場合がある
市内の観光移動に対する観光客の評価
<p>【市外からのアクセス】</p> <ul style="list-style-type: none"> 三重交通と連携した伊賀忍者ライナーは使い勝手が良いという声がある JR 西日本の WESTER を活用した「お茶と忍びの里満喫パス」は月 30~40 人が購入 近鉄との連携商品がない 高速バスの大阪行、京都行がなくなったが、大阪万博や京都のオーバーツーリズムがあったため存続しているとよかった <p>【市内の周遊】</p> <ul style="list-style-type: none"> 語り部を同乗させ、市街地を周遊していた忍者号は採算が取れず廃止した 上野市駅前のレンタサイクルがなくなった
公共交通の利用促進について
<ul style="list-style-type: none"> 文化都市協会主催のイベントの際、車だけでなく、公共交通機関利用の案内を掲載してはどうか JR 西日本や三重交通とはすでに連携しているが、公共交通事業者からのコラボの発信があれば連携したい。 甲賀市観光協会と連携し、伊賀鉄道協力のもと鉄道ツアーを企画 関西 MaaS に、忍者博物館が連携している、伊賀市独自での実施は困難 コインロッカーを充実させたい 上野市駅とモクモクやさるびのを結ぶ交通手段があればよい 伊賀でバスまつりができれば良いのではないか

資料：伊賀市地域公共交通計画策定に向けたヒアリング調査（2025(令和7)年9月実施 伊賀上野観光協会が回答）

3-9 自動車交通

(1) 自動車保有率

伊賀市の自動車保有台数は 81,669 台で、人口あたりの自動車保有率は 96%となっています。近隣の市と比較すると、伊賀市の自動車保有率がやや高いことがわかります。

表 3-6 人口あたりの自動車保有台数

	自動車保有台数 (台)	人口 (人)	人口あたりの 自動車保有台数 (台/人)
伊賀市	81,669	84,851	0.96
津市	230,813	269,645	0.86
亀山市	45,442	49,614	0.92
名張市	55,945	74,087	0.76

資料：令和 7 年刊 三重県統計書（自動車保有台数 2024（令和 6）年 3 月 31 日現在、人口 2027（令和 5）年 10 月 1 日現在）

(2) 運転免許返納状況

運転免許返納状況は下表のとおりです。伊賀市では年間で 300 人近くが運転免許を返納しています。そのうち、65 歳以上の高齢者が 95%以上を占めています。

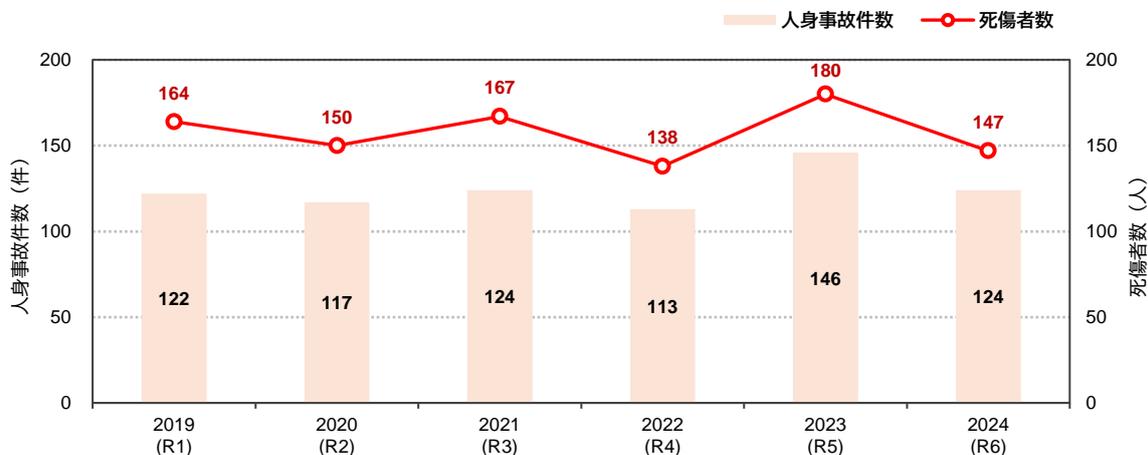
表 3-7 運転免許返納者数

市	項目	2023 年 (令和 5 年)	2024 年 (令和 6 年)
伊賀市	運転免許取消者数	274	282
	うち 65 歳以上 (割合)	268 (97.8%)	275 (97.5%)
名張市	運転免許取消者数	—	304
	うち 65 歳以上 (割合)	—	215 (70.7%)

資料：三重県運転免許センター

(3) 交通事故

伊賀市の人身事故件数は、年間 110～150 件程度で推移しています。また、死傷者数については、年間およそ 140～150 人の間で増減を繰り返しています。



資料：三重の交通統計

図 3-37 交通事故発生状況の推移

3-10 市内の移動実態

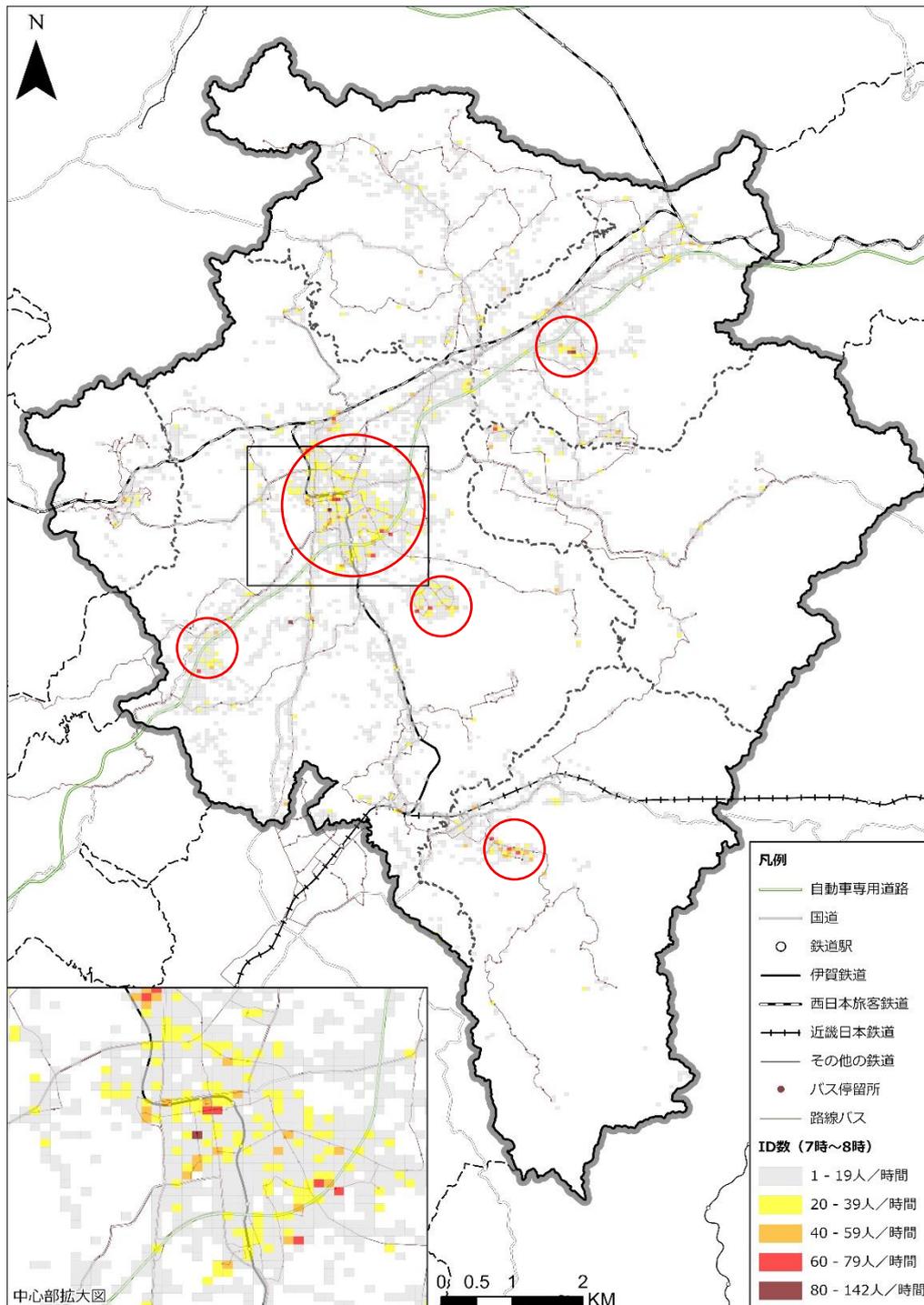
(1) 目的地の分布

1) 分析内容

伊賀市内の移動の実態を把握するために、人流データを活用した分析を行いました。

2) 平日朝

平日の朝（7～8時台）としては、上野地域の中心市街地の他、団地（ゆめが丘団地、桐ヶ丘団地など）や従業員数300人以上のエリア（上野地域南西部、北東部、いがまち地域）に滞在が集中しています。

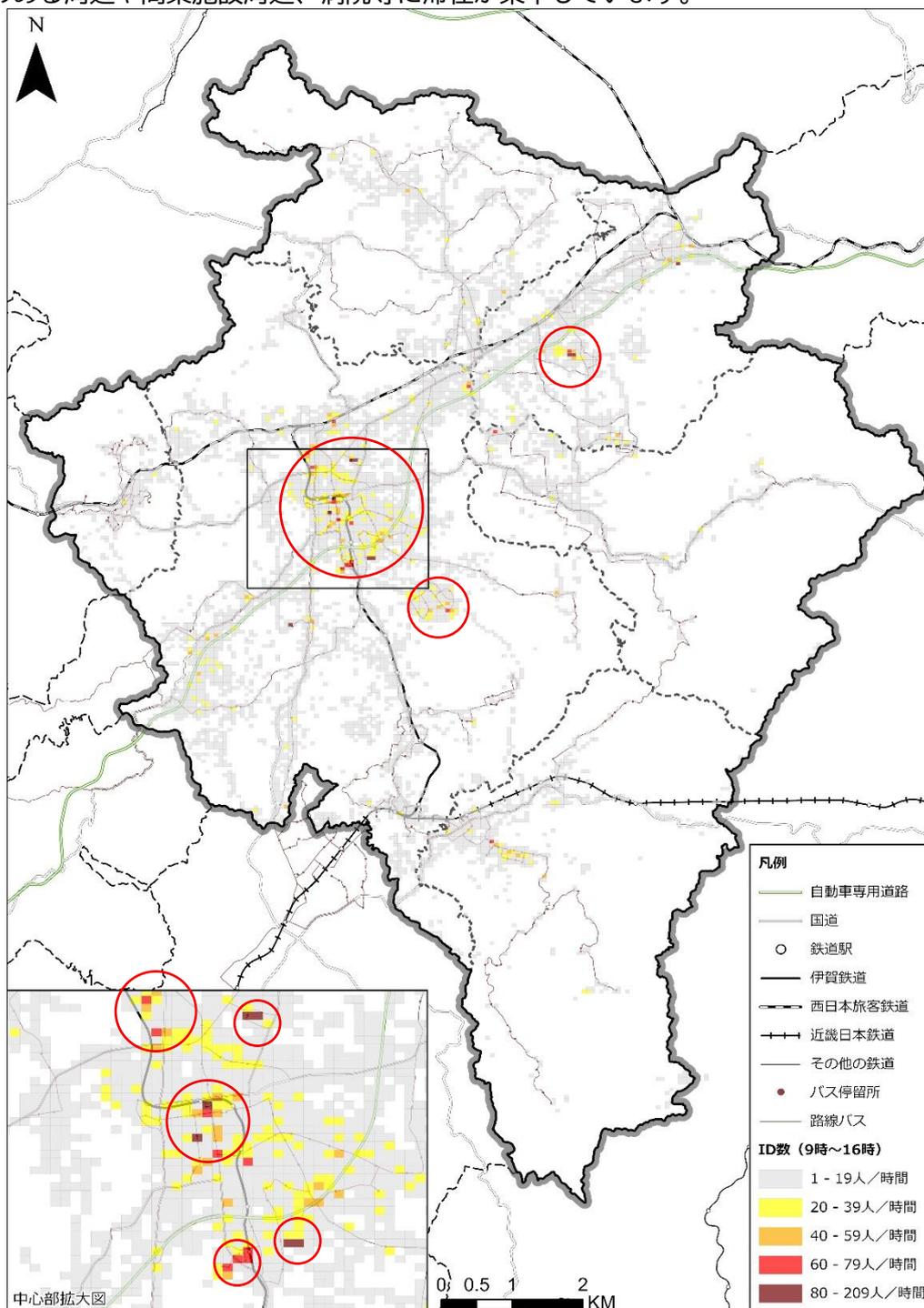


データの出典：ブログウォッチャー社 Profile Passport DMP

図 3-38 目的地の分布状況（平日朝）

3) 平日・昼間

昼間（9時～16時台）としては、上野地域の中心市街地や、ゆめが丘団地に集中します。また、大規模な工場のある周辺や商業施設周辺、病院等に滞在が集中しています。

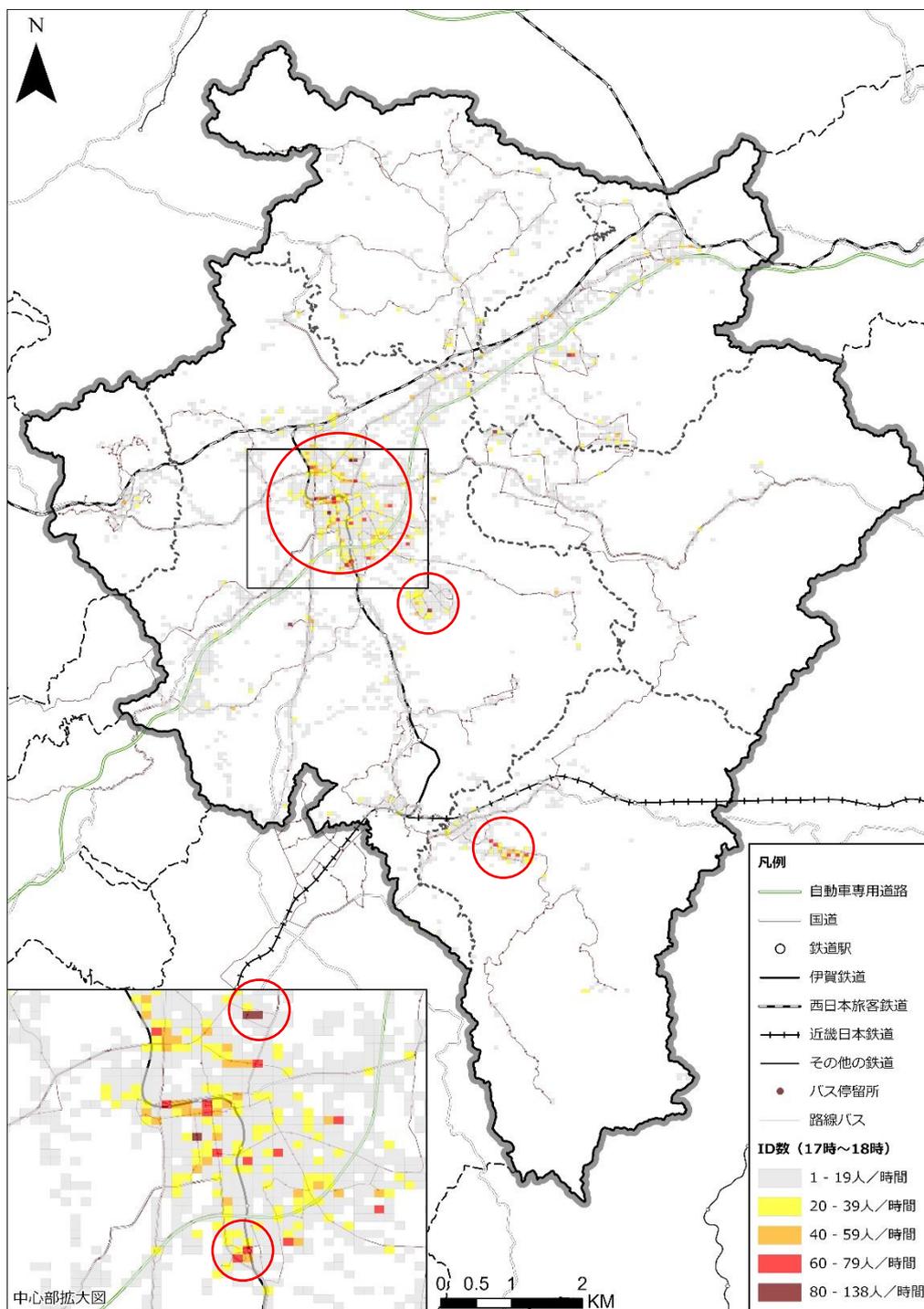


データの出典：プログウォッチャー社 Profile Passport DMP

図 3-39 目的地の分布状況（平日昼間）

4) 平日夕方

平日の夕方（17～18時台）としては、上野地域の中心市街地の他、団地（ゆめが丘団地、桐ヶ丘団地など）や大規模商業施設等の周辺に滞在が集中しています。

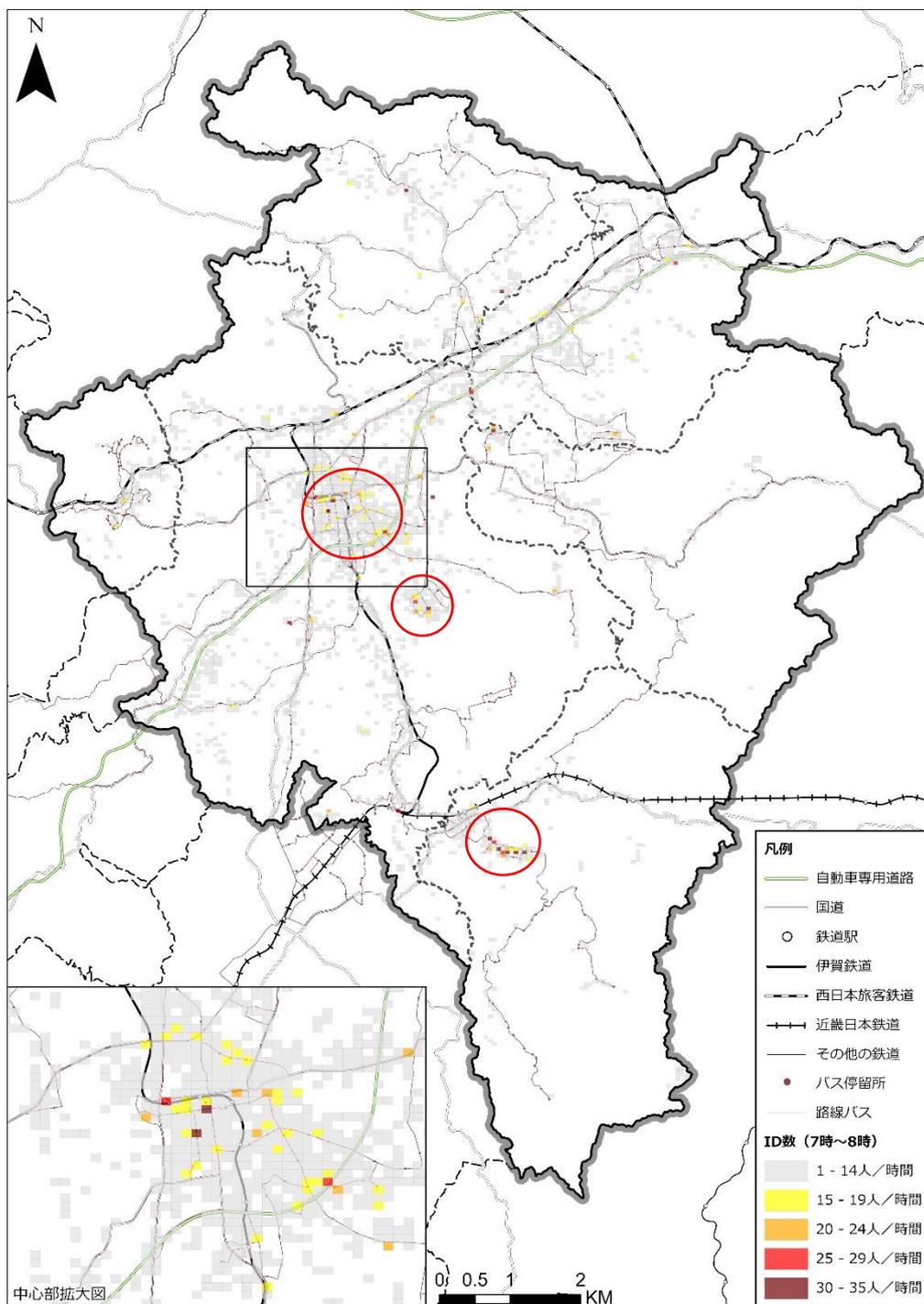


データの出典：プログウォッチャー社 Profile Passport DMP

図 3-40 目的地の分布状況（平日夕方）

5) 休日朝

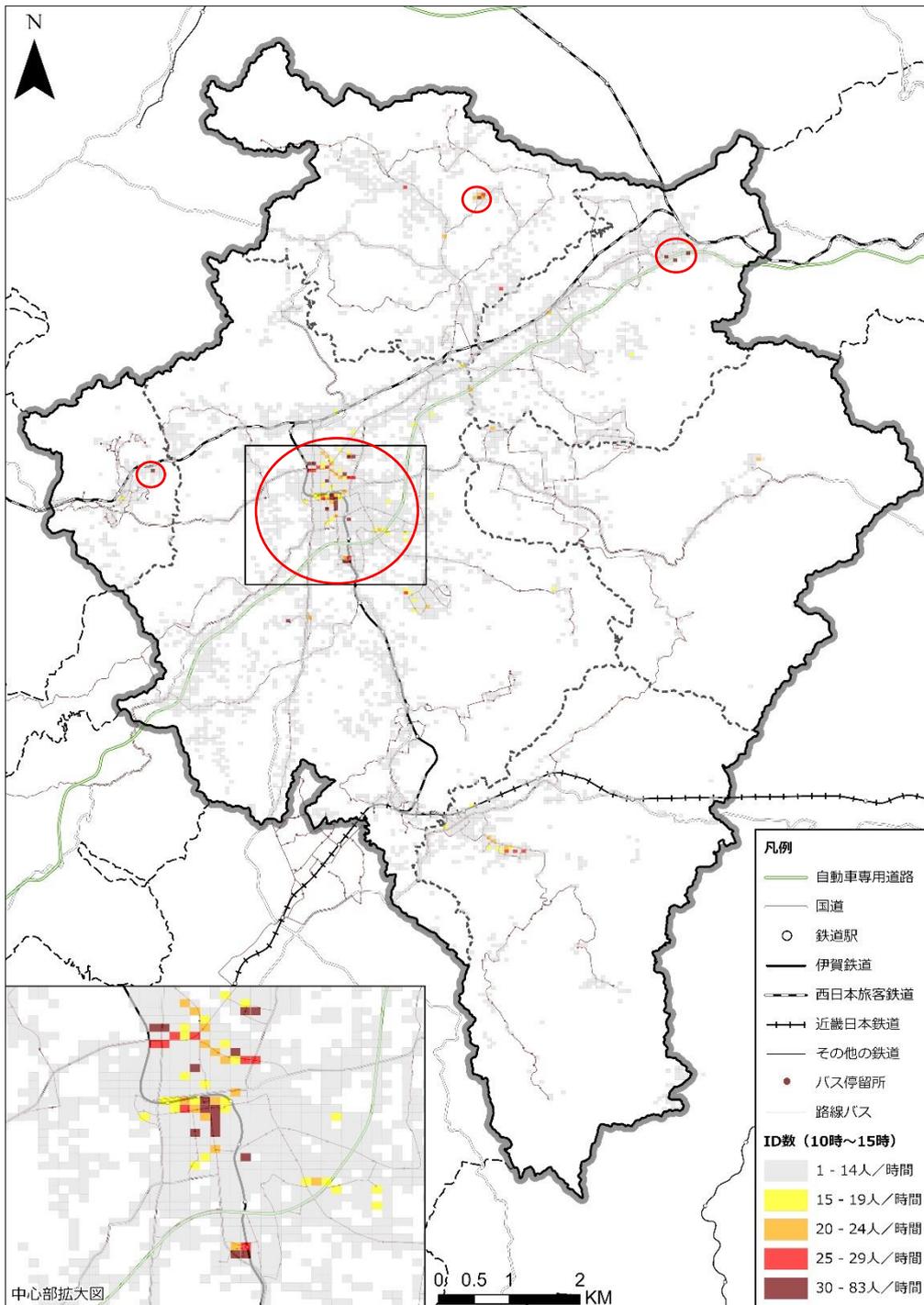
休日の朝（7～8時台）としては、上野地域の中心市街地の他、団地（ゆめが丘団地、桐ヶ丘団地など）に滞在が集中しています。



データの出典：プログウォッチャー社 Profile Passport DMP
 図 3-41 目的地の分布状況（休日朝）

6) 休日昼間

休日の昼間（10～15時台）としては、上野地域の中心市街地の他、商業施設、観光施設周辺（道の駅いが、島ヶ原温泉やぶっちゃん、伊賀の里もくもく手づくりファームなど）

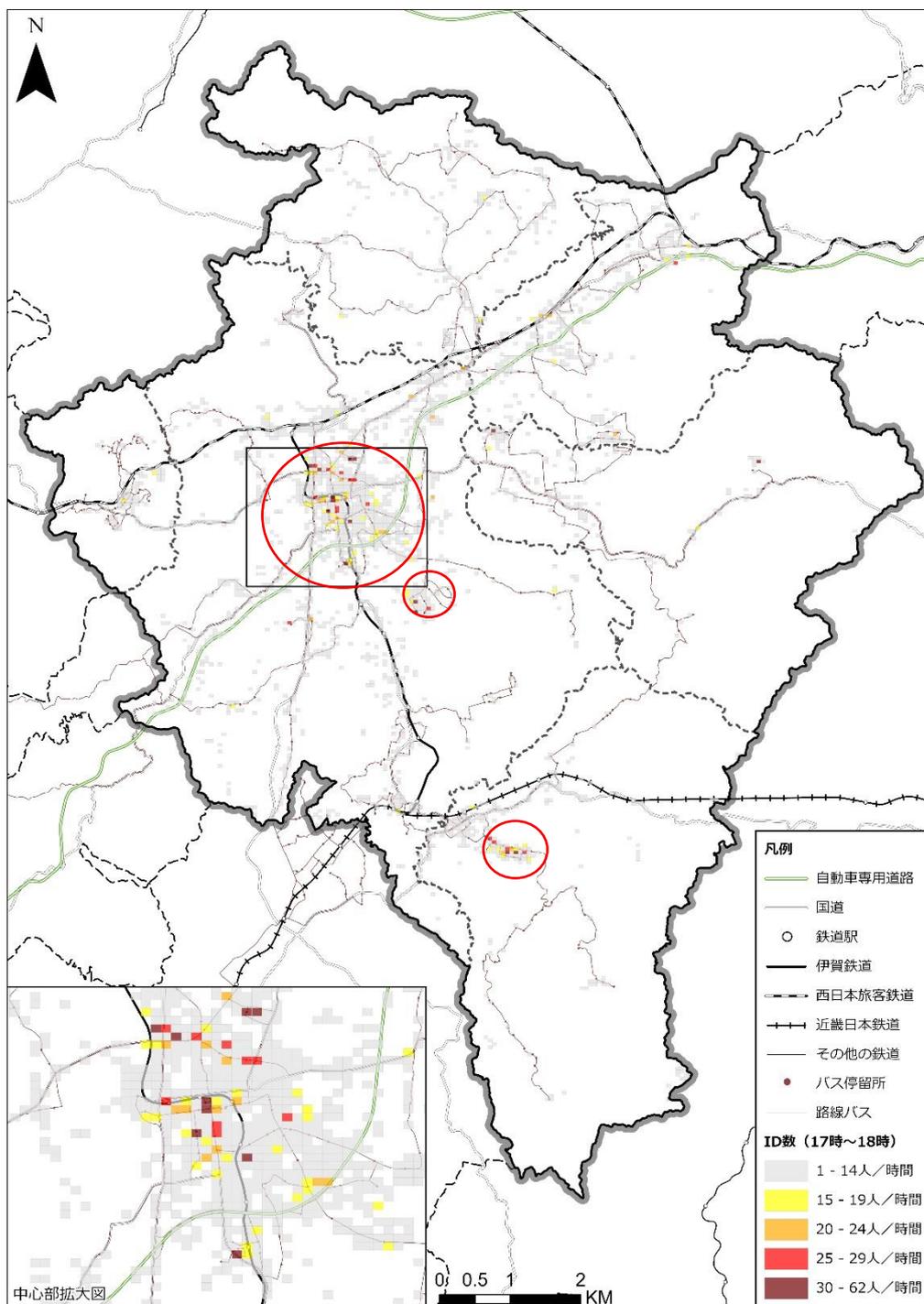


データの出典：プログウォッチャー社 Profile Passport DMP

図 3-42 目的地の分布状況（休日昼間）

7) 休日夕方

休日の夕方（17～18時台）としては、上野地域の中心市街地の他、団地（ゆめが丘団地、桐ヶ丘団地など）や大規模商業施設等の周辺に滞在が集中しています。



データの出典：プログウォッチャー社 Profile Passport DMP

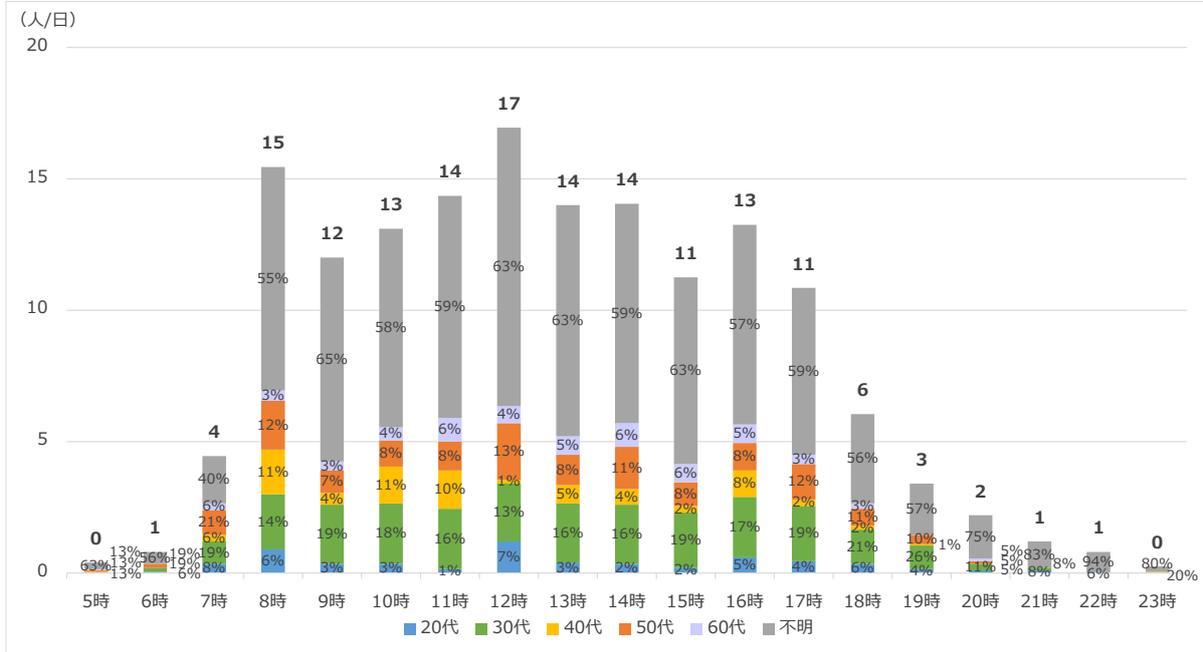
図 3-43 目的地の分布状況（休日夕方）

(2) 主な目的地の来訪時間帯

人流データを活用して各施設への来訪時間帯について、整理しました。

1) 伊賀市役所（平日）

伊賀市役所への来訪者は8時～17時が多くなっております。

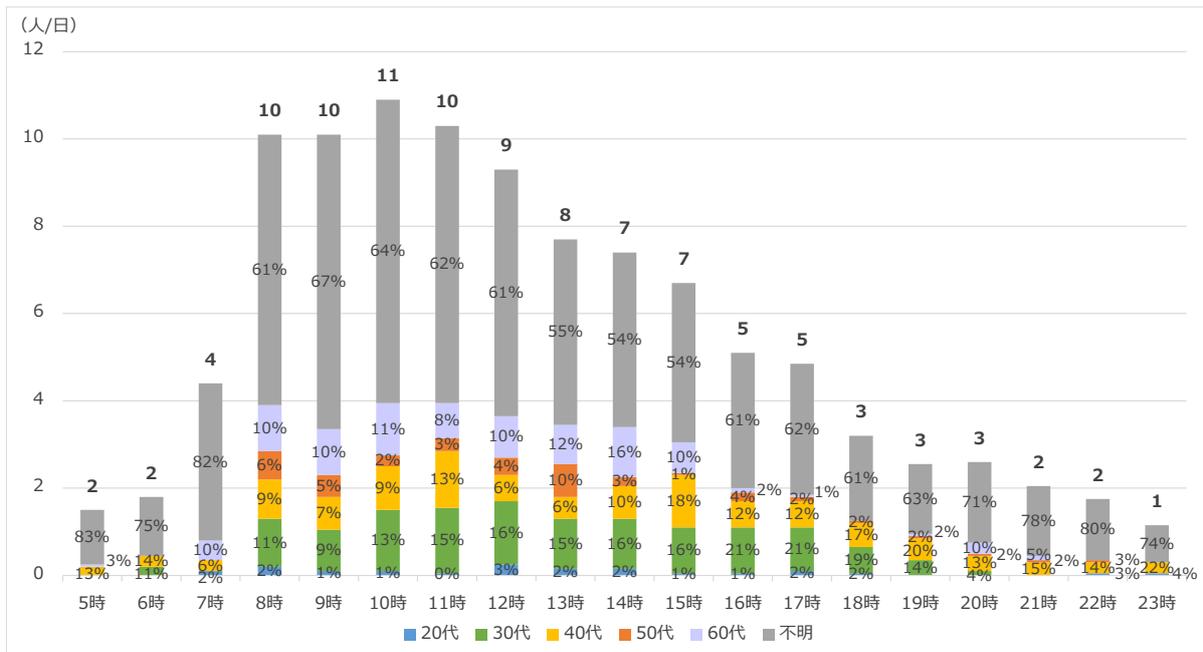


データの出典：ブログウォッチャー社 Profile Passport DMP

図 3-44 主な目的地の来訪時間（伊賀市役所（平日））

2) 伊賀市立上野総合市民病院（平日）

伊賀市立上野総合市民病院への来訪者は8時から12時が多くなっています。

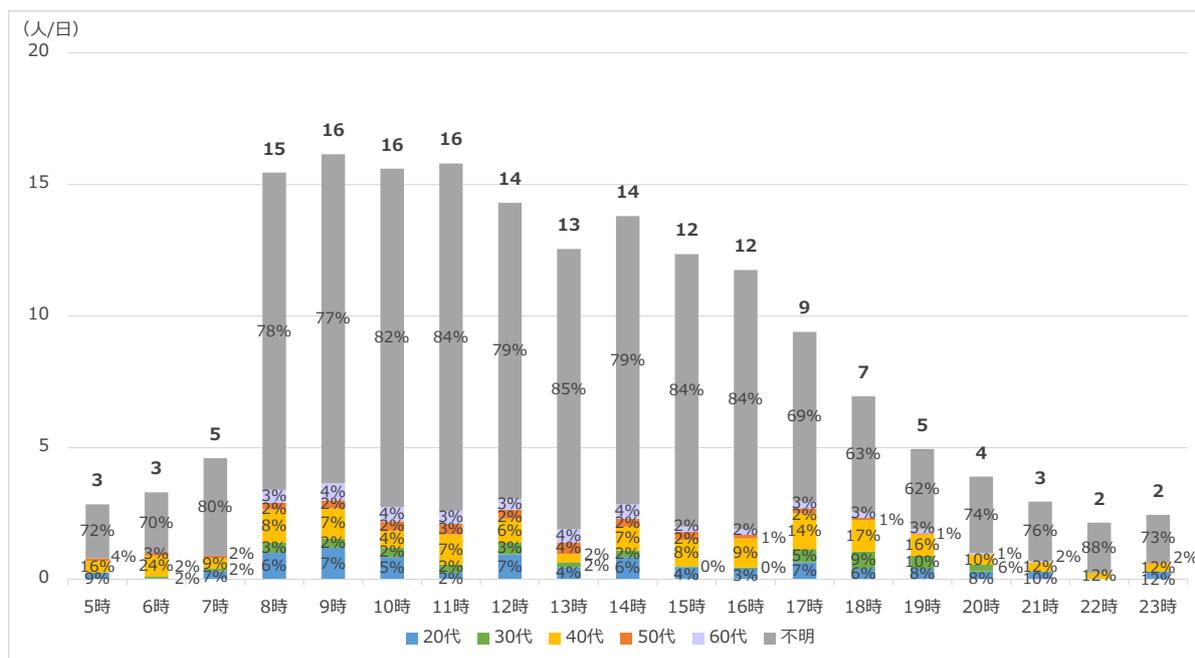


データの出典：ブログウォッチャー社 Profile Passport DMP

図 3-45 主な目的地の来訪時間（市民病院（平日））

3) 岡波総合病院（平日）

岡波総合病院への来訪者は8時から12時が多くなっています。

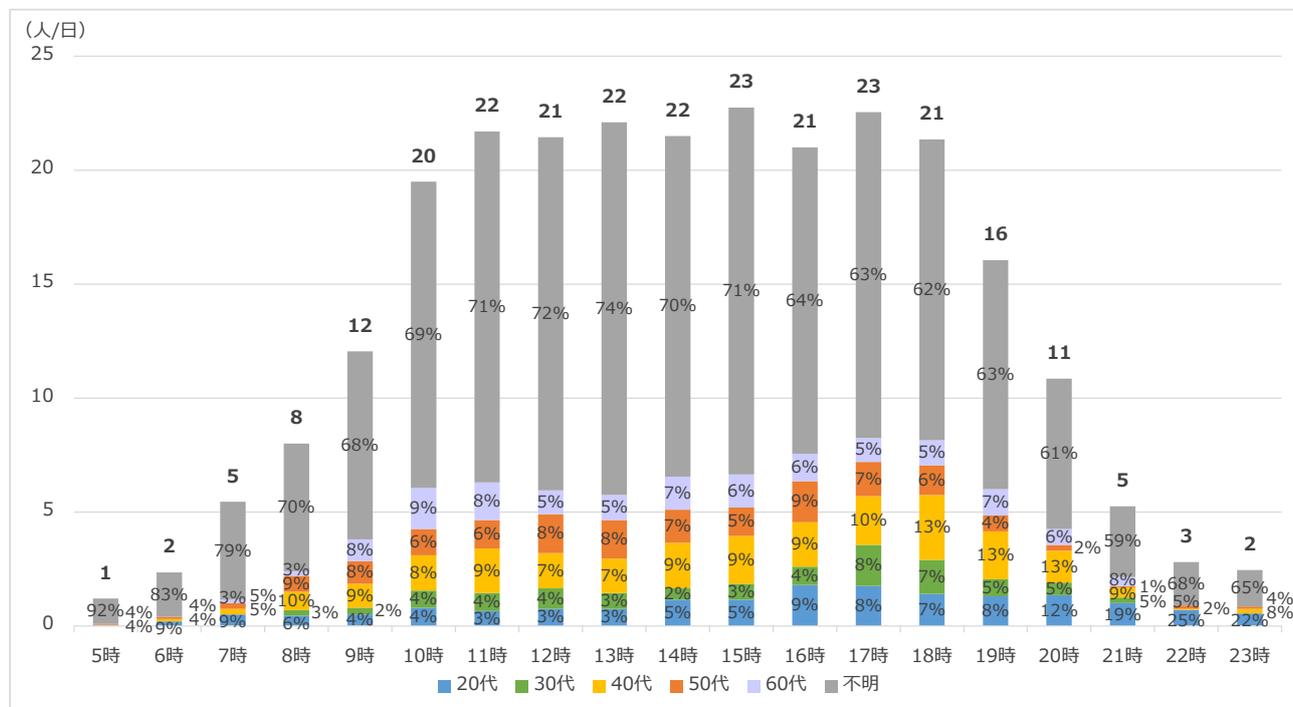


データの出典：プログウォッチャー社 Profile Passport DMP

図 3-46 主な目的地の来訪時間（岡南総合病院（平日））

4) アピタ伊賀上野店

アピタ伊賀上野店への来訪者は9時から20時が多くなっています。

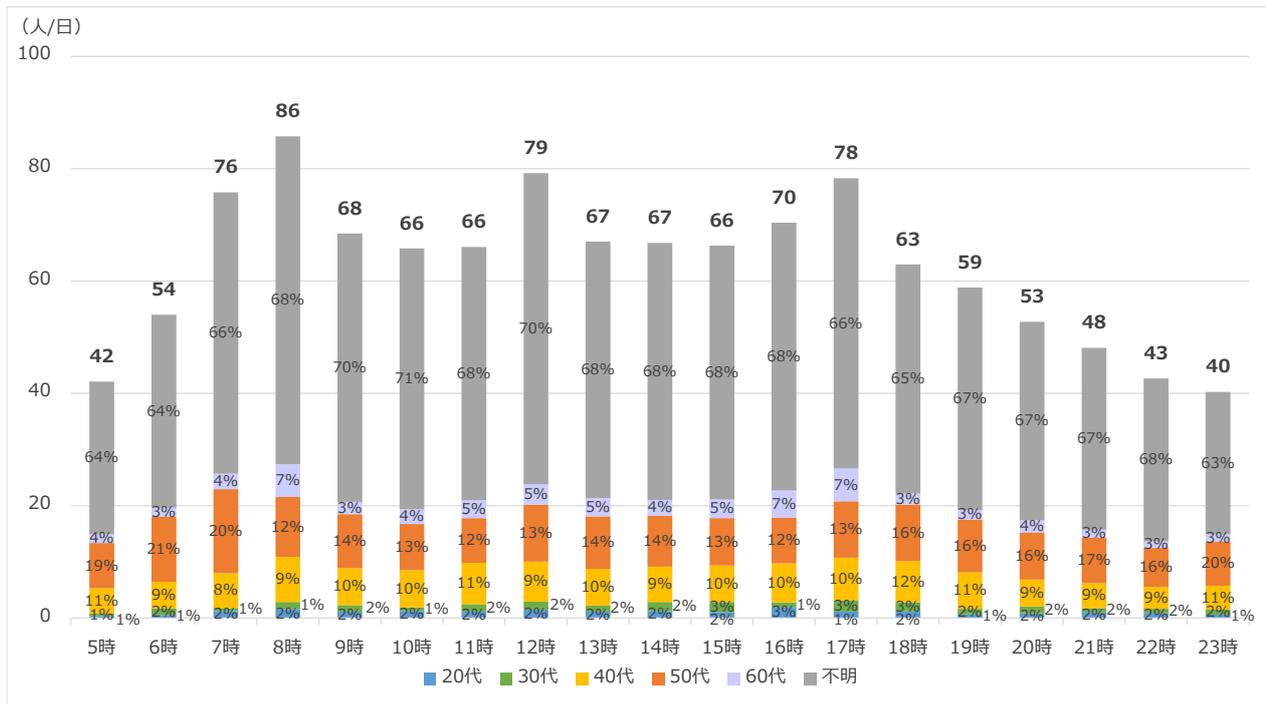


データの出典：プログウォッチャー社 Profile Passport DMP

図 3-47 主な目的地の来訪時間（アピタ伊賀上野店（平日））

5) ゆめが丘団地（平日）

ゆめが丘団地では8時、12時、17時に滞在者が多くなっています。

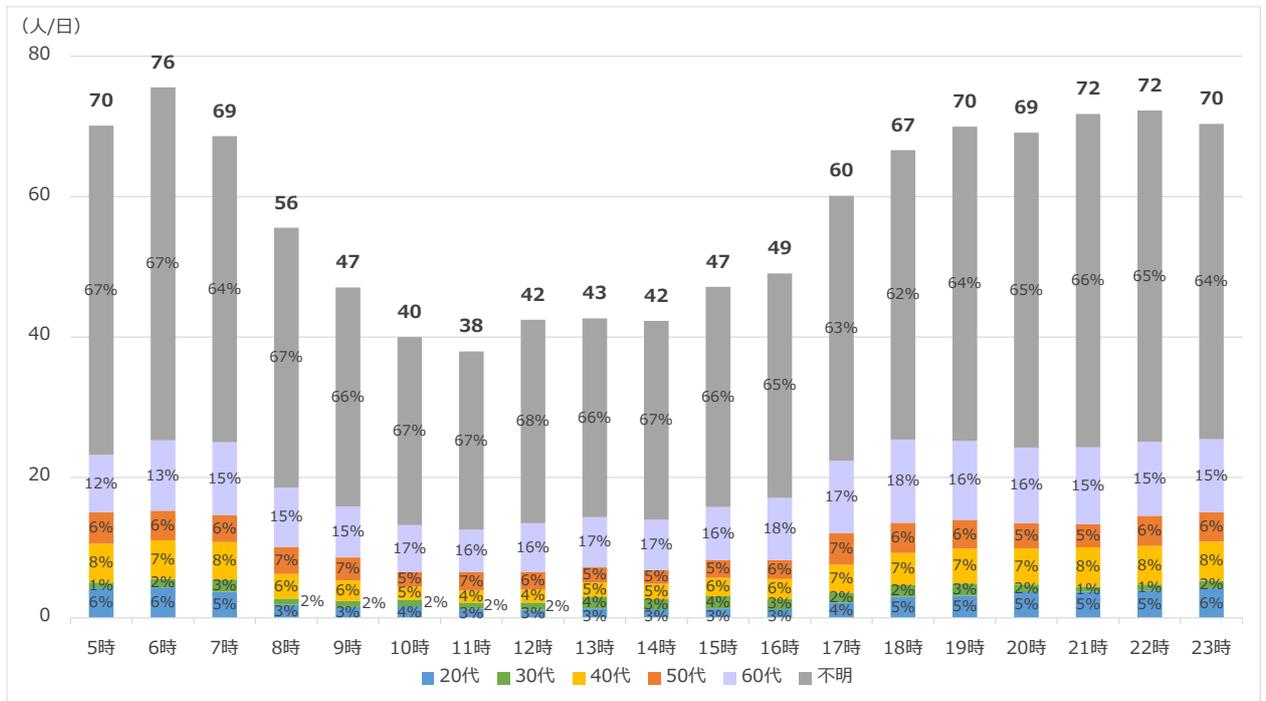


データの出典：ブログウォッチャー社 Profile Passport DMP

図 3-48 主な目的地の来訪時間（ゆめが丘団地（平日））

6) 桐ヶ丘団地（平日）

桐ヶ丘団地では6時台をピークとして、日中には滞在者が減少し、17時以降に増加しています。

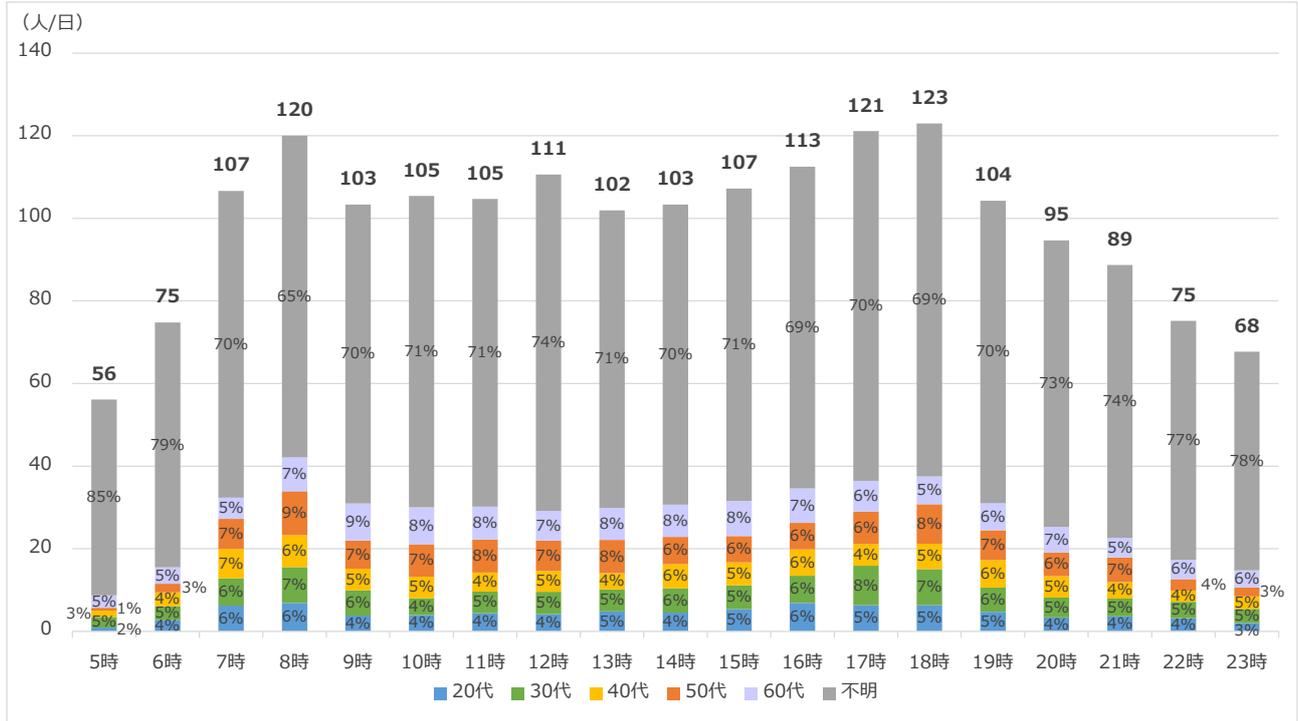


データの出典：ブログウォッチャー社 Profile Passport DMP

図 3-49 主な目的地の来訪時間（桐ヶ丘団地（平日））

7) 中心市街地（平日）

中心市街地では、午前中は8時をピークとして、やや減少しています。午後は18時をピークとして減少しています。

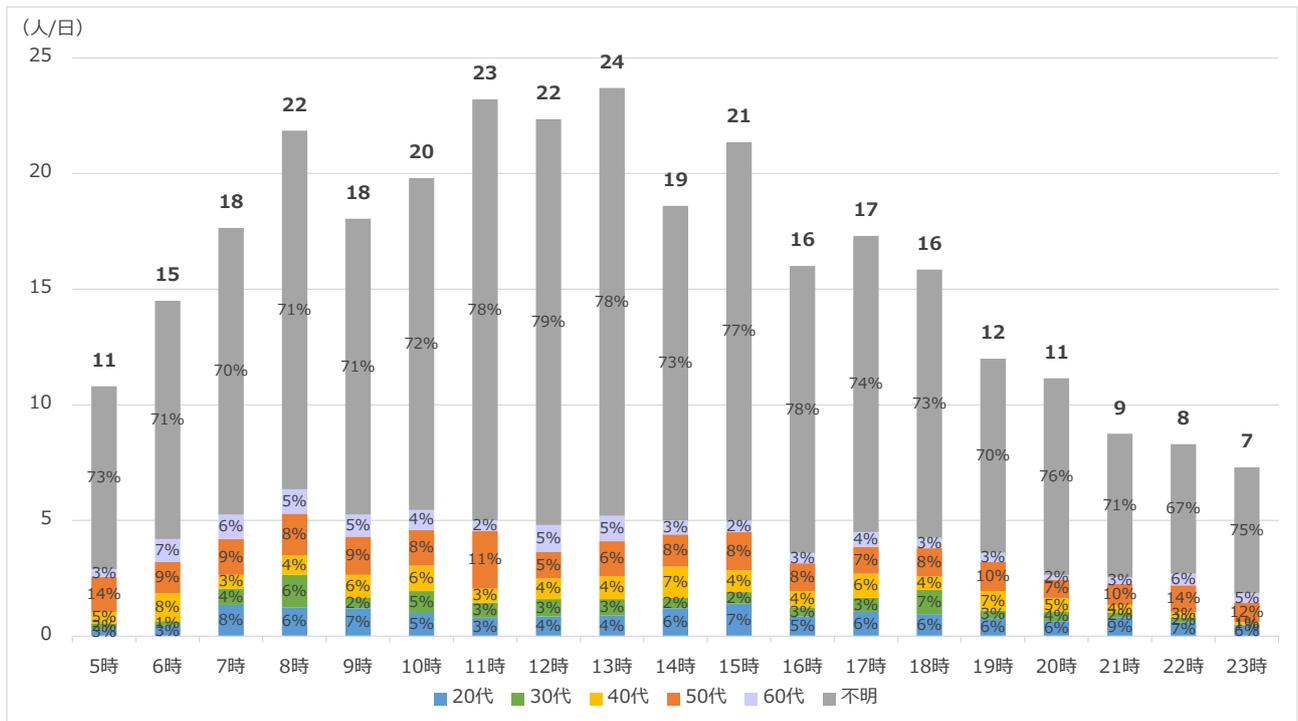


データの出典：ブログウォッチャー社 Profile Passport DMP

図 3-50 主な目的地の来訪時間（中心市街地（平日））

8) 道の駅いが（平日）

道の駅いがでは、午前中から増加傾向を示し、13時をピーク午後は減少しています。

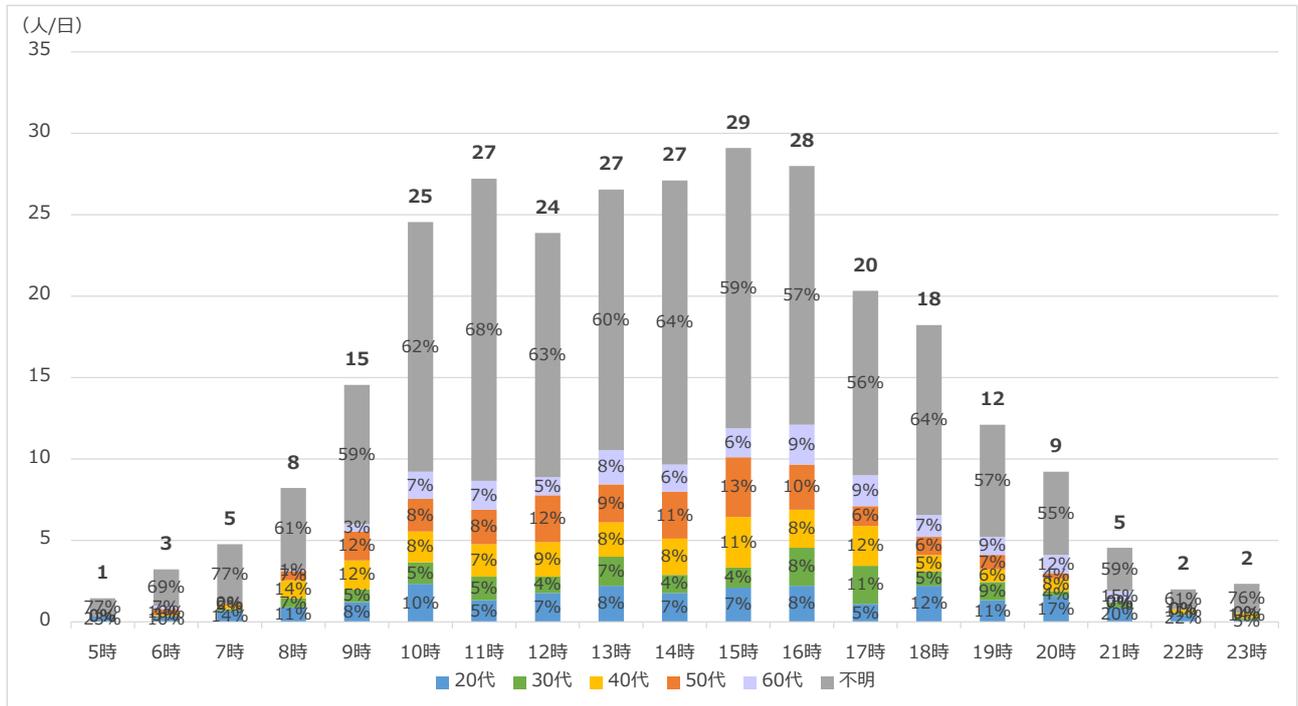


データの出典：ブログウォッチャー社 Profile Passport DMP

図 3-51 主な目的地の来訪時間（道の駅いが（平日））

9) アピタ伊賀上野店 (休日)

アピタ伊賀上野店の滞在者は9時から20時が多くなっています。平日と比較して、滞在者が多くなっています。

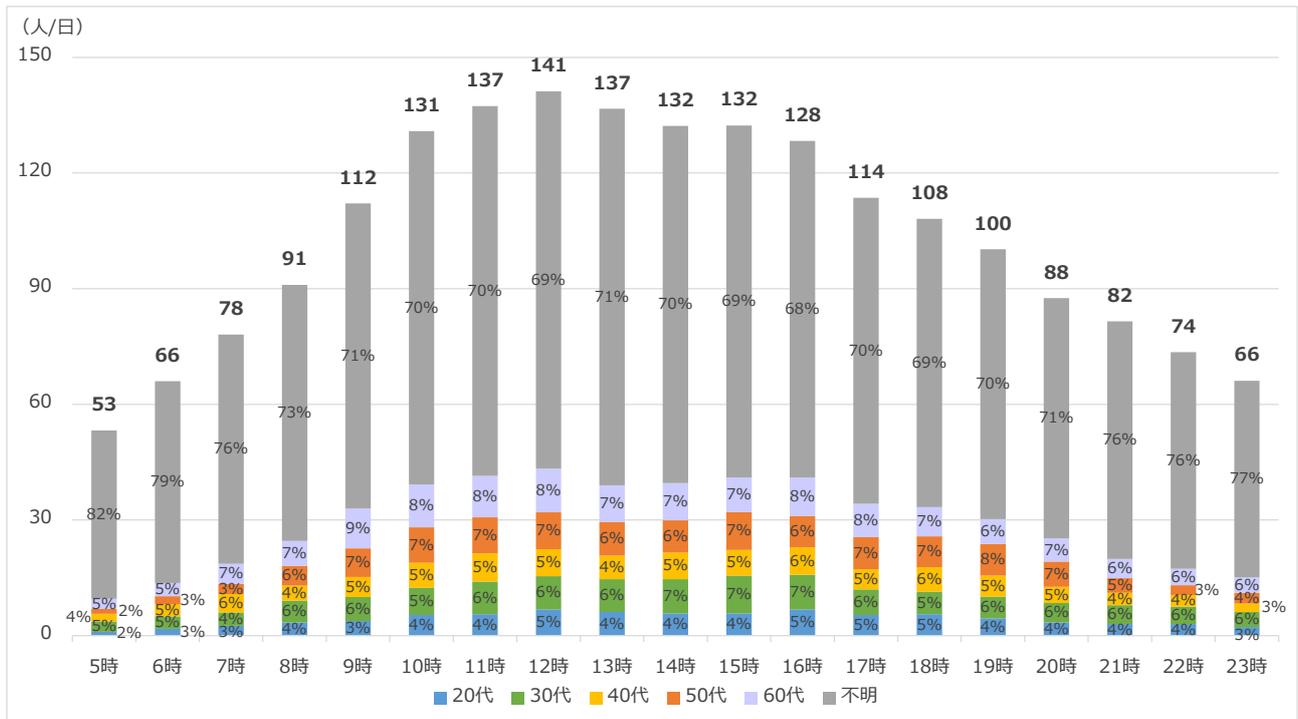


データの出典：ブログウォッチャー社 Profile Passport DMP

図 3-52 主な目的地の来訪時間 (アピタ伊賀上野店 (休日))

10) 中心市街地 (休日)

中心市街地の滞在者は、午前中から増加傾向を示し、12時をピークに午後は減少しています。

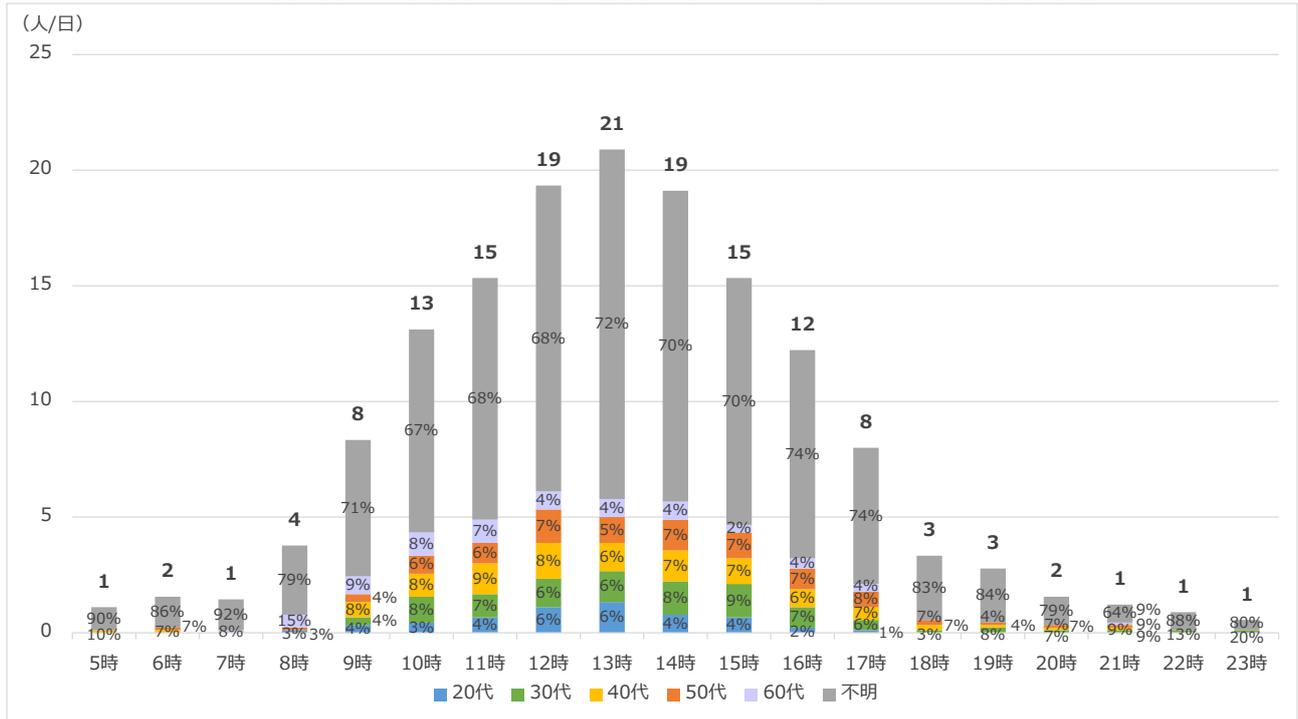


データの出典：ブログウォッチャー社 Profile Passport DMP

図 3-53 主な目的地の来訪時間 (中心市街地 (休日))

11) もくもくファーム (休日)

もくもくファームの滞在者は、午前中から増加傾向を示し、13時をピークに午後は減少しています。

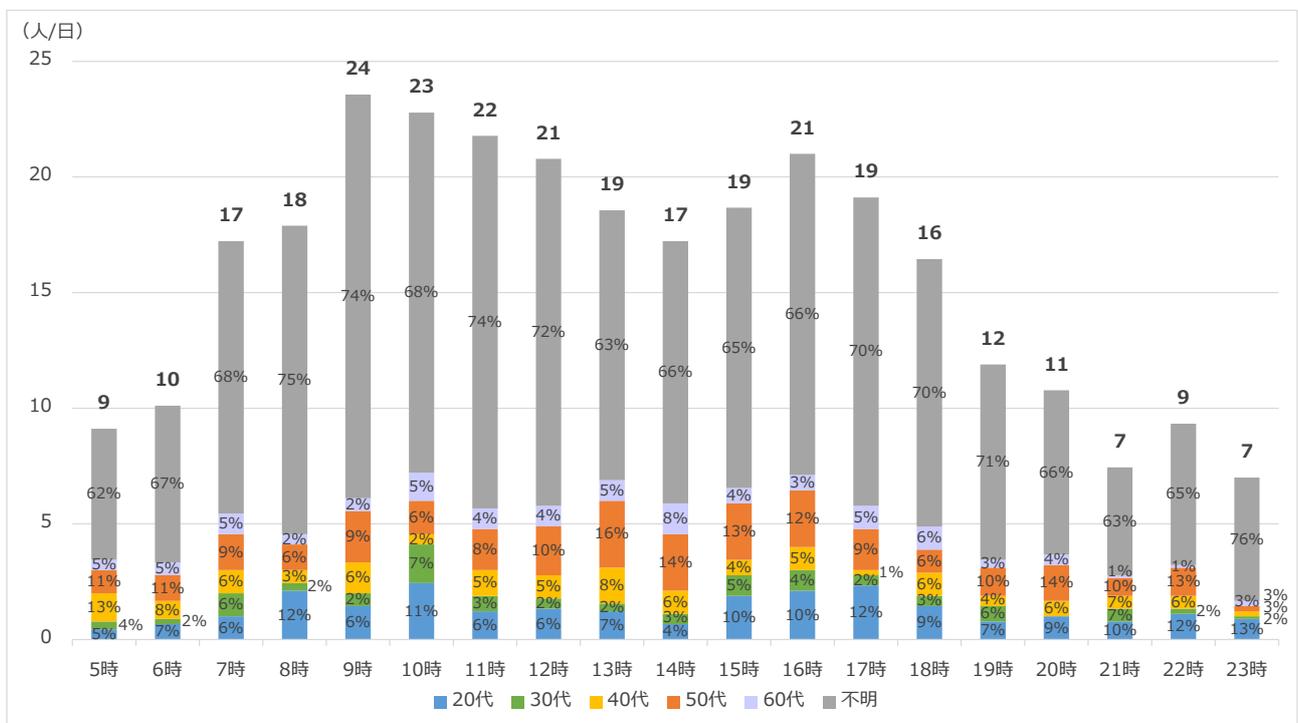


データの出典：ブログウォッチャー社 Profile Passport DMP

図 3-54 主な目的地の来訪時間 (もくもくファーム (休日))

12) 道の駅伊賀 (休日)

道の駅伊賀では、10時と17時に増加し、日中は減少しています。



データの出典：ブログウォッチャー社 Profile Passport DMP

図 3-55 主な目的地の来訪時間 (道の駅伊賀 (休日))